

働く人の姿を写真に

岡富中2年生が職場訪問

延岡

延岡市立岡富中学校(粟田茂樹校長、306人)の2年生が6月25日、市内の企業や工事現場を訪問し、職場や働く人の姿を見学した。

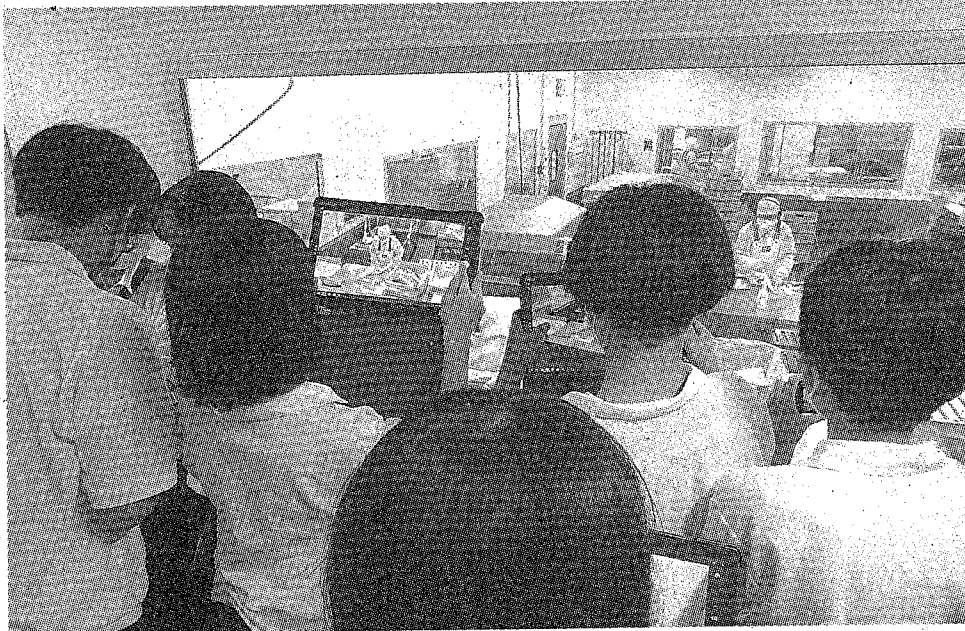
2力年で取り組む総合的な学習の時間「起業家になって企業を起業するぞ!」の一環。今回は働いている人の姿や職場の様子を写真に収めるのが目的で、3組の38人は海面養殖魚の加工や販売を手掛ける同市北浦町の新

海屋(小川裕介社長)を訪問した。小川社長はまず、会社について説明。北浦や島野浦で魚を養殖していることや、鮮度のいい状態で提供できるよう朝水揚げした魚はその日のうちに加工して出荷している

ことなどを紹介した。また、コロナ禍で売り上げが減る中、通信販売で工夫したこと、苦勞したこと、現在の状況なども説明。失敗や挫折をしてきたが、成功するため過程、やめてしまうことが失敗で、続けている

限り失敗ではない。失敗がなかったら成功はない」と熱く語り、野村克也さんの名言「失敗と書いて成功と読む」の言葉を添えてエールを送った。

この後、小川社長の案内で加工場を見学。ガラッス越しに衛生面が徹底管理された場所で素早く水揚げされた魚を処理する様子や、真空パックにする様子などを、事前にフロから学んだ写真の撮り方を参考に写真に収めていた。



タブレットやカメラを使って写真を撮影する生徒たち



小川社長(右)の話に耳を傾ける生徒たち